

物理談話会

(先端物理学・宇宙地球科学輪講)

【日時】 12月4日(金)14:40~16:10

【場所】 大阪大学理学部本館D棟5階(D501)

【発表者】 林田 清 (宇宙地球科学専攻)

【タイトル】 X線でみる宇宙

【要旨】

宇宙には、様々な波長の電磁波を放射する天体があり、目に見える光=可視光による観測だけでは、宇宙の限られた一面しかとらえることができない。波長の短い電磁波であるX線は、数百万度から数億度のプラズマから放射される。本講演では、代表的なX線天体、ブラックホール、銀河団、超新星残骸をとりあげ、X線観測から何がわかったのか、さらに何を知らたいのかを解説する。あわせて、2015年度内に打ち上げ予定のASTRO-H衛星の概要と、期待される成果を紹介する。

